



三菱UFJ証券ホールディングス

2024年3月期 第1四半期 決算説明資料

三菱UFJ証券ホールディングス株式会社

2023年7月

・ 連結決算ハイライト	P 2
・ 業績の推移	P 3
・ 連結決算サマリー	P 4
・ 業務別概要	P 7

Appendix

・ 「アライアンス2.0」機関投資家向け日本株ビジネスにおける協働	P 8
・ 【ご参考】国内証券会社の状況	P 11
・ 三菱UFJモルガン・スタンレー証券(MUMSS)の状況	P 12
・ auカブコム証券・海外現地法人の状況	P 15
・ 連結業績推移	P 16
・ 連結貸借対照表の状況	P 17
・ 財務基盤関連指標(格付・自己資本規制比率)	P 18

注)本資料掲載情報は、本頁以降、特段の追記がなければ表示単位未満は切捨て記載しております。
また、海外拠点の決算日は連結決算日と3ヶ月異なるため、累計業績推移・四半期業績推移は1～3月の実績となります。

累計業績推移

- 財務ベース業績は、純営業収益 985億円（前年同期比+23%）、経常損益 241億円（同+93%）、親会社株主に帰属する当期純損益 138億円（同+63%）
MUSAを含む実質ベース業績では、純営業収益 1,214億円（同+29%）、経常損益 272億円（同+143%）、親会社株主に帰属する当期純損益 162億円（同+114%）
- 国内拠点は、国内営業がほぼ横這いも、グローバルマーケット業務がソリューション案件収益化と相場変動局面を捉えた顧客フロー取込みとポジション運営で好調、インベストメントバンキング業務もM&A案件収益化や発行市場規模増加で回復し、増収増益
- 海外拠点は、キャピタル・マーケットの復調、大口のデリバティブ案件成約、クレジットやMBSの回復等により、増収増益

(単位: 億円)

純営業収益	798	985	+23%
販売費・一般管理費	733	844	+15%
経常損益	124	241	+93%
親会社株主に帰属する当期純損益	85	138	+63%

財務ベース		
2023年3月期 1Q	2024年3月期 1Q	前年同期比 増減率
798	985	+23%
733	844	+15%
124	241	+93%
85	138	+63%

MUSAを含む実質ベース(※)		
2023年3月期 1Q	2024年3月期 1Q	前年同期比 増減率
939	1,214	+29%
884	1,027	+16%
112	272	+143%
75	162	+114%

四半期業績推移

- 四半期業績は、財務ベース、実質ベースとも前四半期比増収減益
- 国内拠点は、収益は微減ながら、大型案件成約に連動した業績連動経費の増加により減益
- 海外拠点は、フロー・プロダクツ業務が下振れも、ストラクチャード・ソリューション業務やキャピタル・マーケット業務が堅調で、増収増益

(単位: 億円)

純営業収益	941	985	+4%
販売費・一般管理費	762	844	+10%
経常損益	314	241	△23%
親会社株主に帰属する当期純損益	158	138	△12%

財務ベース		
2023年3月期 4Q	2024年3月期 1Q	前四半期比 増減率
941	985	+4%
762	844	+10%
314	241	△23%
158	138	△12%

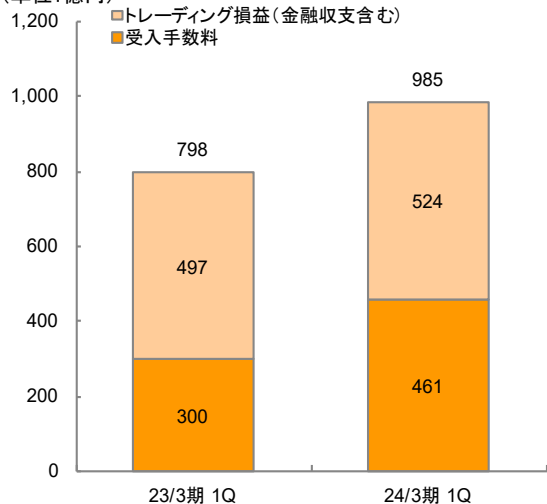
MUSAを含む実質ベース(※)		
2023年3月期 4Q	2024年3月期 1Q	前四半期比 増減率
1,048	1,214	+15%
875	1,027	+17%
297	272	△8%
145	162	+11%

2 ※ MUFGセキュリティーズアメリカ(MUSA)は、2017年3月期3Qより米国ブルデンシャル規制対応のため当社の連結対象外となりましたが、社内収益管理は引き続き同社を含めて行っているため、合算ベースを記載しております。

累計業績推移

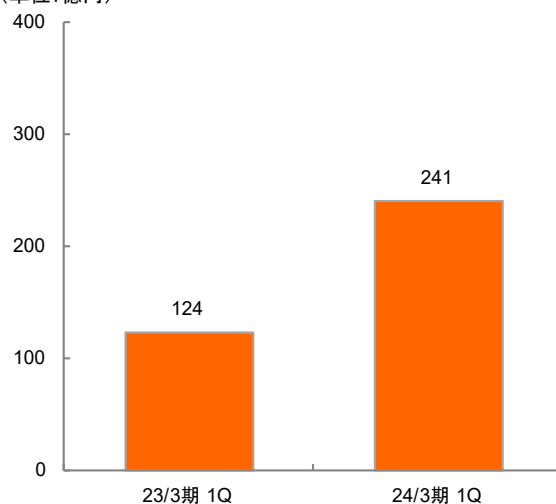
純営業収益

(単位: 億円)



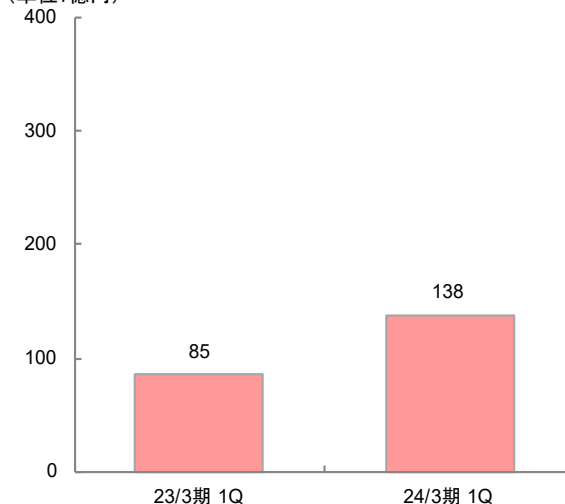
経常損益

(単位: 億円)



親会社株主に帰属する当期純損益

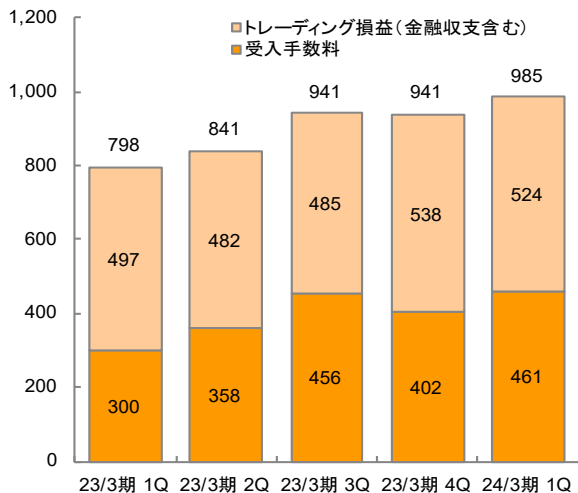
(単位: 億円)



四半期業績推移

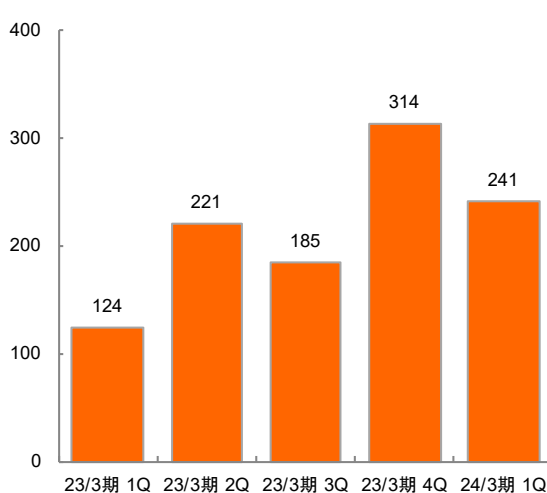
純営業収益

(単位: 億円)



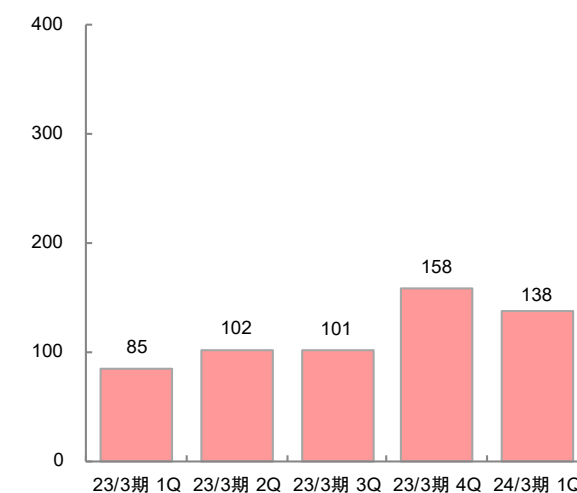
経常損益

(単位: 億円)



親会社株主に帰属する当期純損益

(単位: 億円)



受入手数料

第1四半期実績: 461億円

■ 前年同期比 +160億円 (+53%)

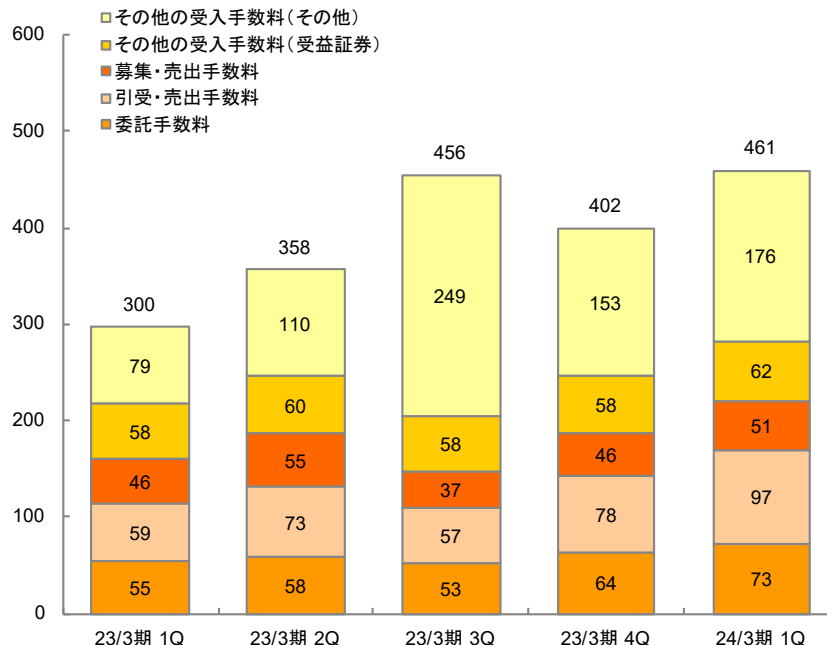
- 委託手数料: 株価上昇とともに個人売買代金も高水準で推移し増収
- 引受・売出手数料: 発行市場規模が低調だった前年同期から回復、複数の引受案件積み上げにより増収
- 募集・売出手数料: 相場要因等から株式投信販売額が増加
- その他受入手数料(受益証券): 株式投信を着実に積み増し増収
- その他受入手数料(その他): 大型のM&A案件とソリューション案件の成約が寄与し増収

■ 前四半期比 +58億円 (+14%)

- 引受・売出手数料: 複数の引受案件積み上げにより増収
- その他受入手数料(その他): 大型のソリューション案件の成約が寄与

推移

(単位: 億円)



(単位: 億円)	2023年3月期 1Q	2024年3月期 1Q	前年同期比 増減率	2023年3月期 4Q	2024年3月期 1Q	前四半期比 増減率
委託手数料	55	73	+31%	64	73	+13%
引受・売出手数料	59	97	+63%	78	97	+23%
募集・売出手数料	46	51	+10%	46	51	+10%
その他の受入手数料(受益証券)	58	62	+6%	58	62	+6%
その他の受入手数料(その他)	79	176	+121%	153	176	+14%
合計	300	461	+53%	402	461	+14%

トレーディング損益・金融収支

第1四半期実績: 524億円

■ 前年同期比 +26億円 (+5%)

➢ エクイティ業務

国内拠点: 外国株式売買が復調の一方、エクイティデリバティブが苦戦し減収
海外拠点: エクイティ・ソリューションが減少

➢ フィクストインカム業務

国内拠点: 金利変動局面でのポジション運営が奏功したことに加え、国債入札関連フローの取込みも寄与
海外拠点: 大口のデリバティブ案件成約や、クレジット・MBSの回復により増収

■ 前四半期比 △14億円 (△2%)

➢ エクイティ業務

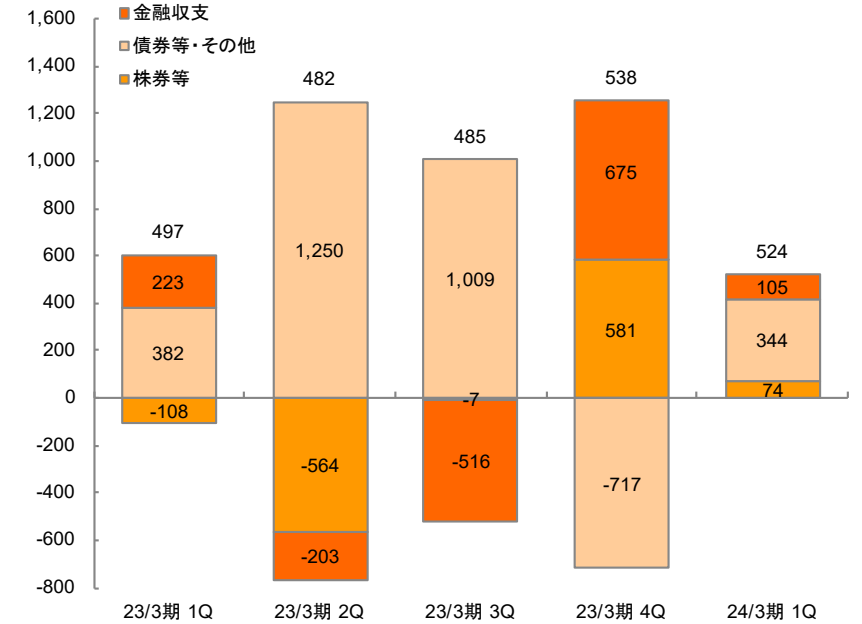
国内拠点・海外拠点とも苦戦継続

➢ フィクストインカム業務

国内拠点: 過去最高益を計上した前四半期からは下振れも、好調継続
海外拠点: レーツが苦戦したものの、デリバティブ、ストラクチャード・ソリューションが健闘

推移

(単位: 億円)



(単位: 億円)	2023年3月期 1Q	2024年3月期 1Q	前年同期比 増減率
株券等	△108	74	—
債券等・その他	382	344	△9%
金融収支	223	105	△52%
合計	497	524	+5%

(単位: 億円)	2023年3月期 4Q	2024年3月期 1Q	前四半期比 増減率
株券等	581	74	△87%
債券等・その他	△717	344	—
金融収支	675	105	△84%
合計	538	524	△2%

(単位: 億円)	2023年3月期 1Q	2024年3月期 1Q	前四半期比 増減率
株券等	82	54	△34%
フィクストインカム業務	227	289	+27%
合計	309	343	+11%

【ご参考】管理会計ベース(※)

(単位: 億円)	2023年3月期 4Q	2024年3月期 1Q	前四半期比 増減率
株券等	68	54	△21%
フィクストインカム業務	342	289	△15%
合計	411	343	△16%

(単位: 億円)	2023年3月期 1Q	2024年3月期 1Q	前年同期比 増減率
株券等	74	74	—
フィクストインカム業務	289	289	—
合計	343	343	—

(単位: 億円)	2023年3月期 1Q	2024年3月期 1Q	前年同期比 増減率
株券等	74	74	—
債券等・その他	344	344	—
合計	524	524	—

※MUMSSとMUSAを含む海外拠点の管理会計ベース計数を単純合算して記載しております。

販売費・一般管理費

第1四半期実績: 844億円

■ 前年同期比 +111億円 (+15%)

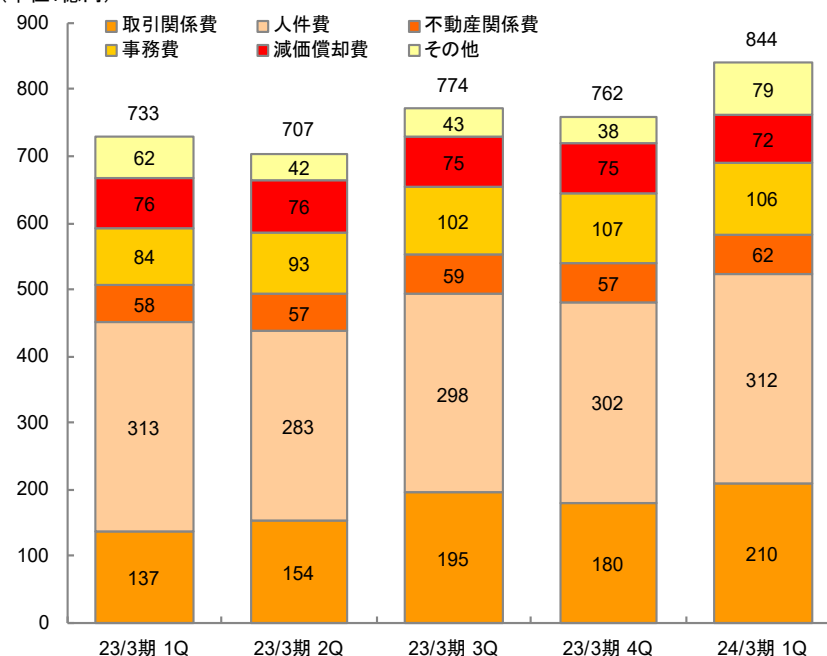
- 国内拠点: 大型案件成約に連動して取引関係費が増加
- 海外拠点: 為替影響に加え、業績に連動した取引関係費やシステム作業に伴う事務費が増加

■ 前四半期比 +82億円 (+10%)

- 大型案件成約に連動した取引関係費に加え、受取配当に伴う租税公課により、その他が増加

推移

(単位: 億円)



(単位: 億円)

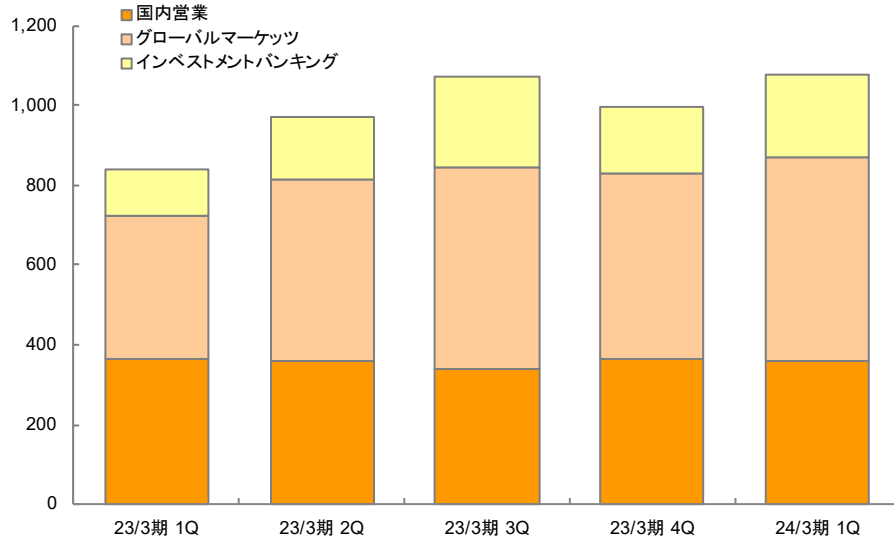
(単位: 億円)	2023年3月期 1Q	2024年3月期 1Q	前年同期比 増減率	2023年3月期 4Q	2024年3月期 1Q	前四半期比 増減率
取引関係費	137	210	+53%	180	210	+16%
人件費	313	312	△0%	302	312	+3%
不動産関係費	58	62	+5%	57	62	+7%
事務費	84	106	+25%	107	106	△0%
減価償却費	76	72	△4%	75	72	△3%
その他	62	79	+26%	38	79	+108%
合計	733	844	+15%	762	844	+10%

業務別概要(第1四半期実績)

- 国内営業は前四半期比横這いも、グローバルマーケットとインベストメントバンキングが増収
- 国内営業：好調な相場環境も追い風に、お客さまの投資意欲が復調し、株式売買や公募株式投信の販売が増加したものの、外債販売の減少影響により、前四半期比横這い
- グローバルマーケット：国内拠点はフィクストインカム的好調継続と、大型ソリューション案件収益化が寄与、海外拠点はフロー・プロダクツが下振れも、ストラクチャード・ソリューション等の回復により、前四半期比増収
- インベストメントバンキング：国内拠点は前四半期の不動産関連取引の反動減で減収となったものの、海外拠点は債券発行市場の復調を背景に増収となり、全体としては前四半期比増収

推移

(単位:億円)



※MUSAを含む管理会計ベースで記載しております。

Appendix

「アライアンス2.0」-機関投資家向け日本株ビジネスにおける協働①

- 機関投資家向け日本株業務において、MUFGとモルガン・スタンレーの夫々の強みを組み合わせた新しい協働関係を構築し、より良い顧客サービスの提供及び競争力強化を実現する

機関投資家向け日本株業務を取り巻く環境認識

お客さまニーズの
多様化・グローバル化

運用業界の構造変化
(電子化・高速化)

連続的なシステム投資

MUMSSの強み

広範な日本株リサーチ・カバレッジ

国内投資家との強固なリレーション

MUFGグループネットワーク



MSMSの強み

トップクラスのグローバルリサーチ

海外投資家との強固なリレーション

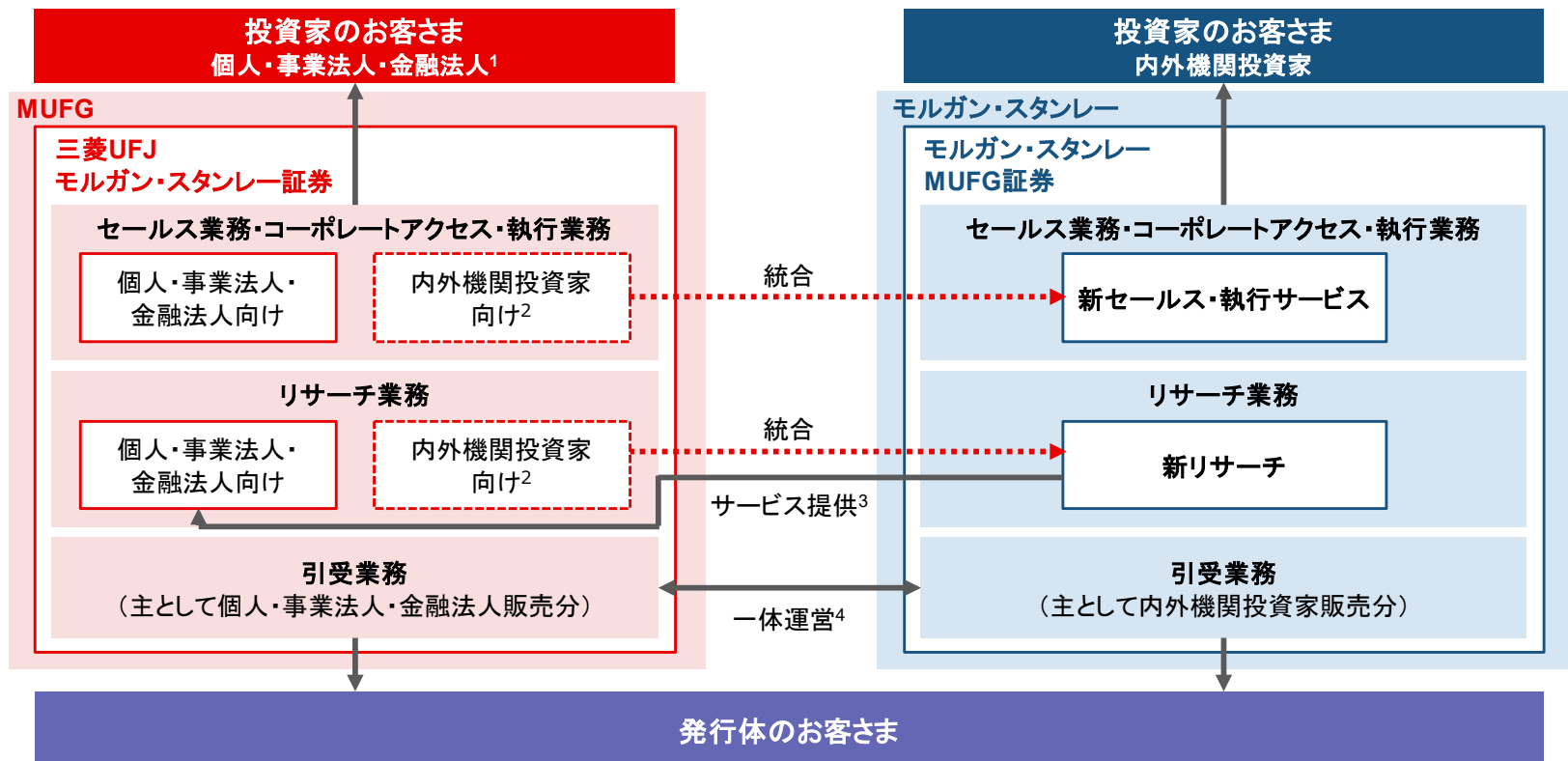
先進的な業務プラットフォーム

新しい協働ステージへ

お客様への比類のない高付加価値サービスの提供及び両社の競争力強化

「アライアンス2.0」-機関投資家向け日本株ビジネスにおける協働②

- 機関投資家向けの日本株セールス業務、コーポレートアクセス、一部の執行サービス業務及びリサーチ業務を、三菱UFJモルガン・スタンレー証券から、モルガン・スタンレーMUFG証券へ統合する
- また、上記統合に伴い、モルガン・スタンレーMUFG証券が有するグローバルなプラットフォームをより活かせるよう、引受体制を変更する予定



(注)1 銀行・生損保(自己勘定向け)、地域金融機関等

2 上記1を除く内外機関投資家

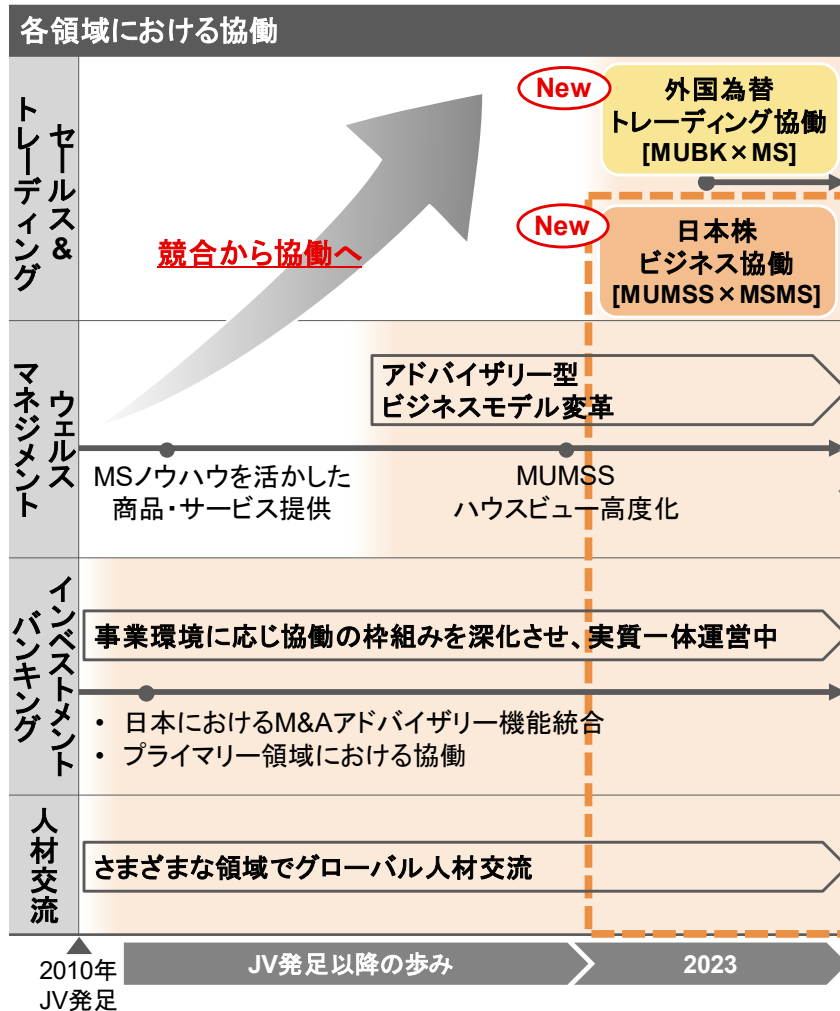
3 新リサーチによるサービスは、三菱UFJモルガン・スタンレー証券を通じて同社の個人・事業法人・金融法人※1のお客さまへ提供

なお、モルガン・スタンレーMUFG証券とお取引のある金融法人※1のお客さまは、同社からのサービス提供を継続

4 国内のみで販売する案件はMUMSS引受、MSMS販売委託に対応するケース有り

「アライアンス2.0」-機関投資家向け日本株ビジネスにおける協働③

- 本邦JV2社合算で、本邦トップの証券会社を目指す



JV2社合算での業績開示 New

三菱UFJモルガン・スタンレー証券 (MUMSS)

+

モルガン・スタンレーMUFG証券 (MSMS)

- JV2社合算の2022年度純営業収益は、本邦証券会社全体で野村証券に次ぐ2位のポジション

国内証券会社の
2022年度純営業収益(十億円)

順位	証券会社名	金額
#1	野村証券	488.7
#2	MUMSS + MSMS	381.3
#3	みずほ証券	251.9
#4	大和証券	243.3
#5	SMBC日興証券	213.4

(出所) 各社資料

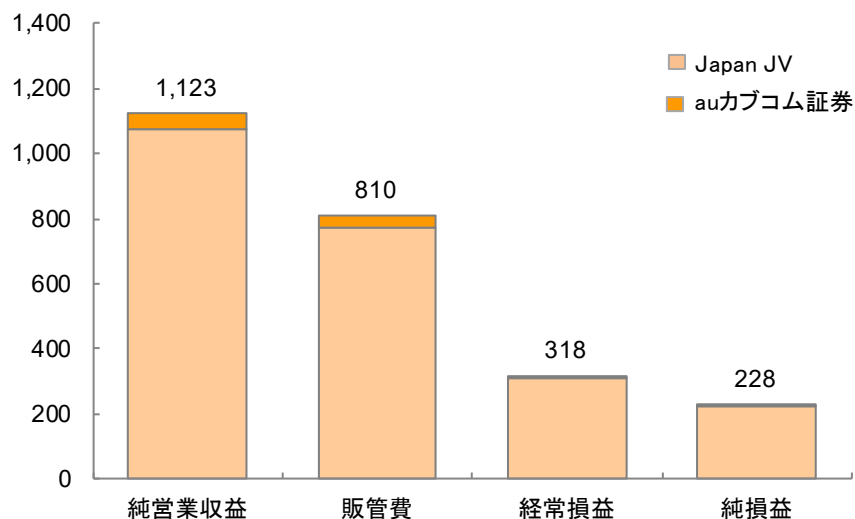
本邦トップの
証券会社へ

国内証券会社 業績

- 国内証券会社の純営業収益は、単純合算で約1,100億円を計上
これには、日本におけるモルガン・スタンレーとの証券ジョイントベンチャーの一つで、持分法適用関連会社であるモルガン・スタンレーMUFG証券（MSMS）の純営業収益も全額含まれている
- 『国内証券会社』は、モルガン・スタンレーとの証券ジョイントベンチャーである2社（Japan JV）とauカブコム証券の合計3社

2024/3期 1Qの業績

（単位：億円）



※ 単純合算ベースで記載しております。

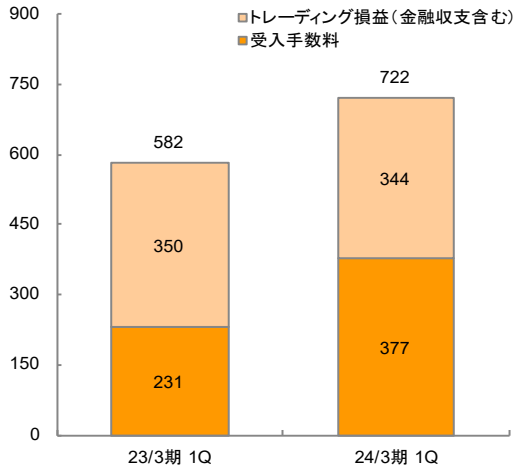
国内証券会社単純合算（単位：億円）	2024/3期 1Q
純営業収益	1,123
Japan JV	1,073
MUMSS	722
モルガン・スタンレーMUFG証券（MSMS）*	351
auカブコム証券	49
販売費・一般管理費	810
Japan JV	771
MUMSS	571
MSMS	199
auカブコム証券	39
経常損益	318
Japan JV	308
MUMSS	156
MSMS	152
auカブコム証券	10
純損益	228
Japan JV	223
MUMSS	118
MSMS	105
auカブコム証券	5

* モルガン・スタンレーMUFG証券は、持分法適用関連会社です。

累計業績推移

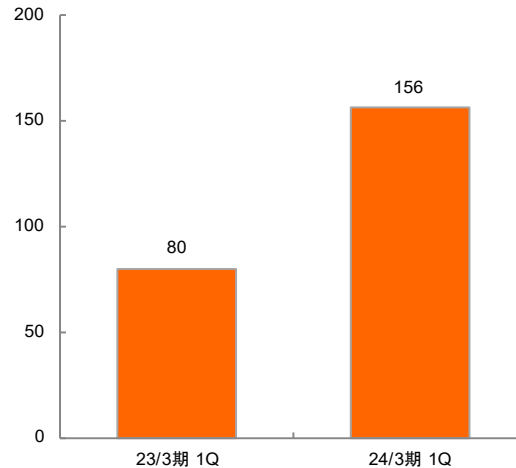
純営業収益

(単位:億円)



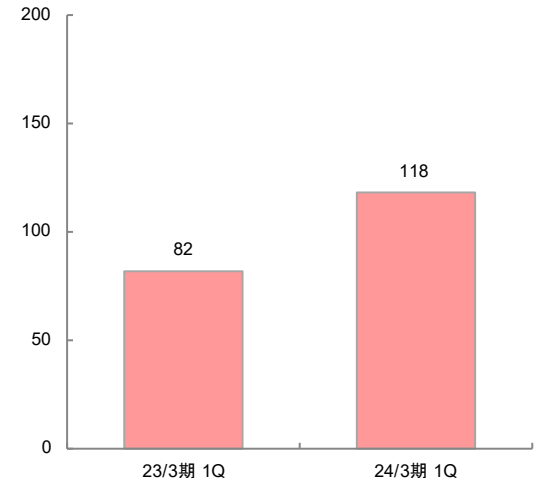
経常損益

(単位:億円)



当期純損益

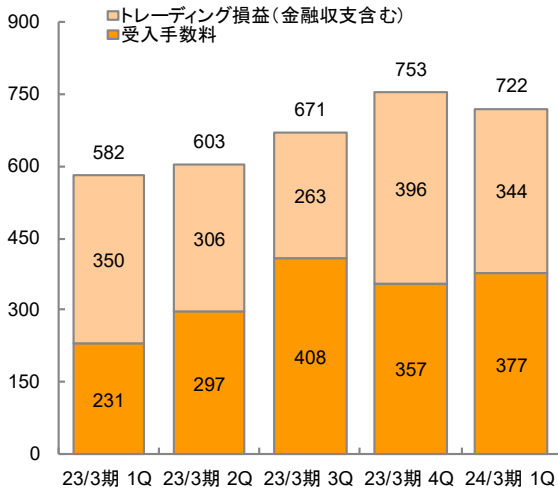
(単位:億円)



四半期業績推移

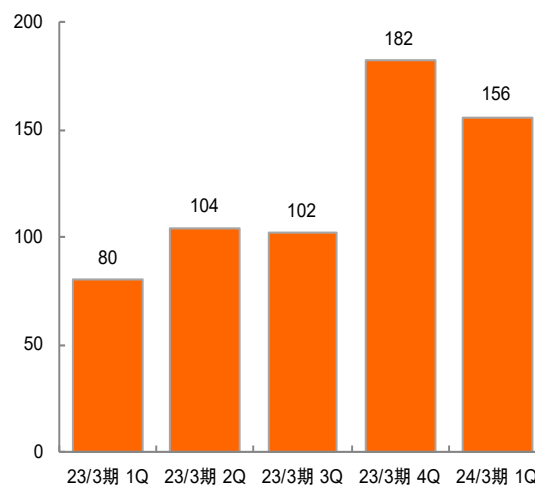
純営業収益

(単位:億円)



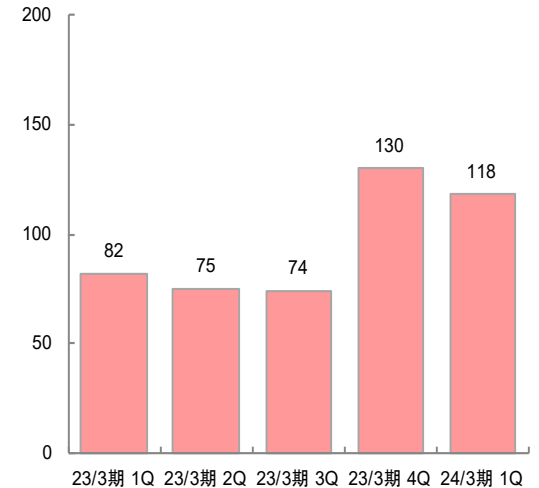
経常損益

(単位:億円)

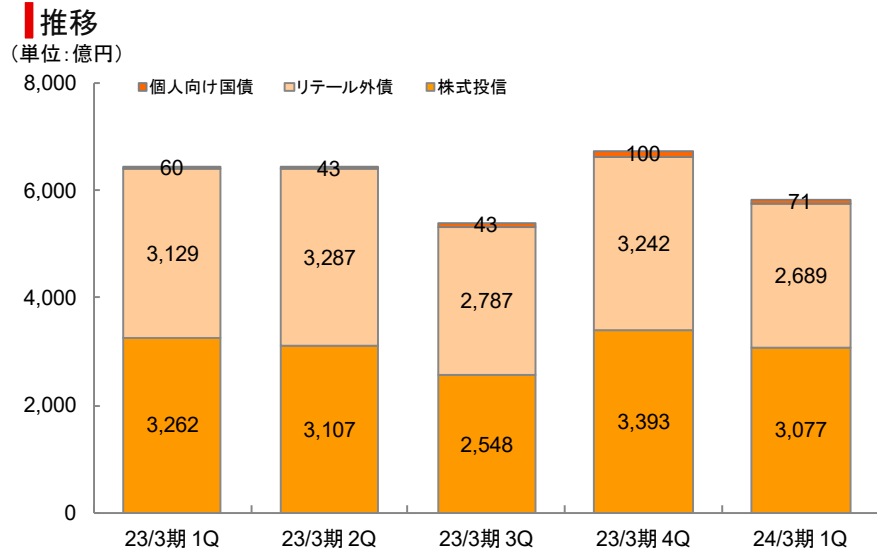


当期純損益

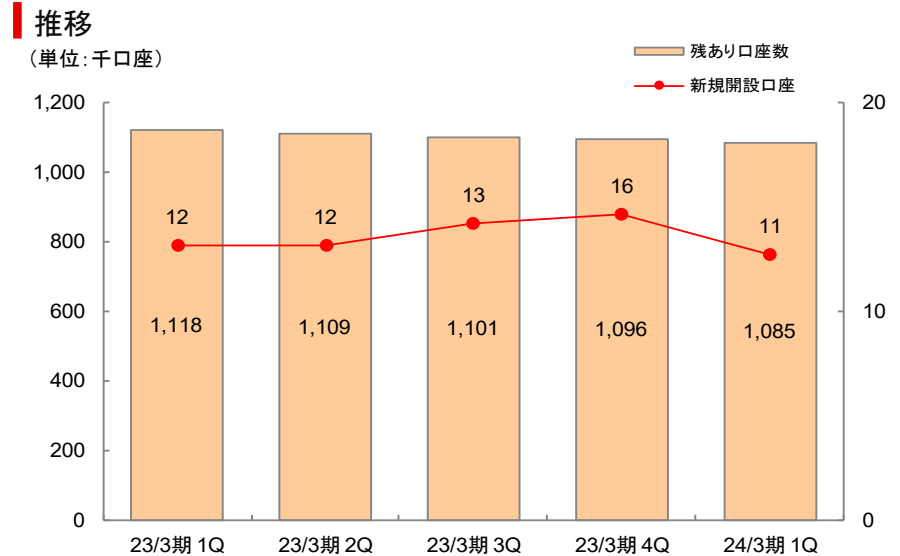
(単位:億円)



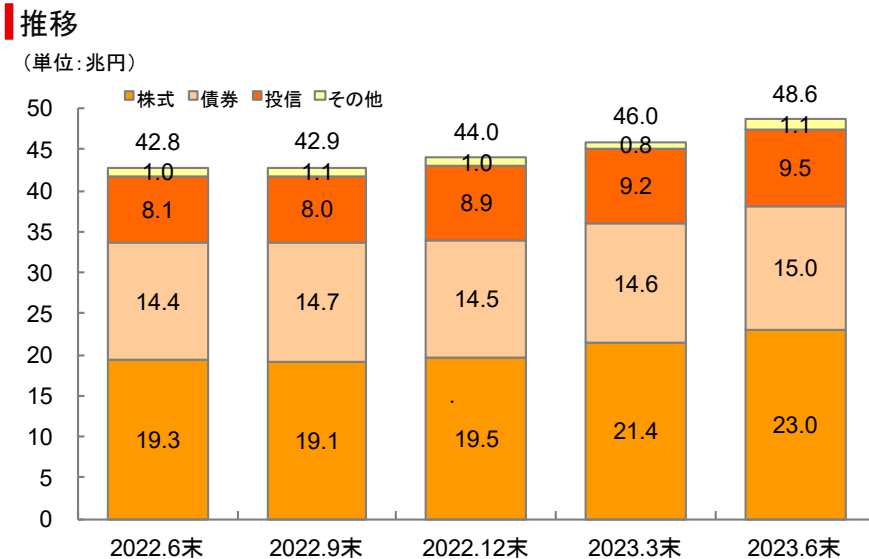
商品販売額(国内営業部門)



口座数推移(国内営業部門)



預かり資産残高推移(全社ベース)



※ 残高等は各期末の数値
※ 四捨五入表示

投資銀行業務 ～ リーグテーブル(2023年4月～2023年6月)

債券(国内債+外債)総合シェア※¹

順位	証券会社	シェア (%)
1	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	21.9
2	みずほ証券	18.8
3	野村證券	16.0
4	大和証券	13.0
5	SMBC日興証券	12.3
6	JPモルガン証券	3.6
7	パークレイズ証券	3.0
8	シティグループ証券	2.7
9	BofA証券	2.7
10	ゴールドマン・サックス証券	1.9

国内外エクイティ総合シェア※²

順位	証券会社	シェア (%)
1	大和証券グループ本社	21.9
2	野村	17.7
3	みずほフィナンシャルグループ	15.8
4	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	15.3
5	三井住友フィナンシャルグループ	11.7
6	ゴールドマン・サックス	9.3
7	BofA証券	2.4
8	楽天グループ	1.4
9	SBIホールディングス	1.2
10	シティ	1.2

M&Aアドバイザー(取引金額ベース)※³

順位	アドバイザー	取引金額 (十億円)
1	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	2,418
2	野村	2,405
3	JPモルガン	1,936
4	BofAセキュリティーズ	1,423
5	みずほフィナンシャルグループ	1,208
6	三井住友フィナンシャルグループ	770
7	センタービュー・パートナーズ	724
8	UBS	345
9	デロイト	308
10	大和証券グループ本社	255

※1: 出所: 国内債はREFINITIV及び同社提供のDealWatchDBより三菱UFJモルガン・スタンレー証券作成。普通社債、財投機関債等(高速道路債を含む)、地方債等の国内債主幹事リーグテーブルを集計
外債は企業開示情報、Dealogic、Bloomberg、IFR、Informaのデータを基にモルガン・スタンレーMUFG証券作成

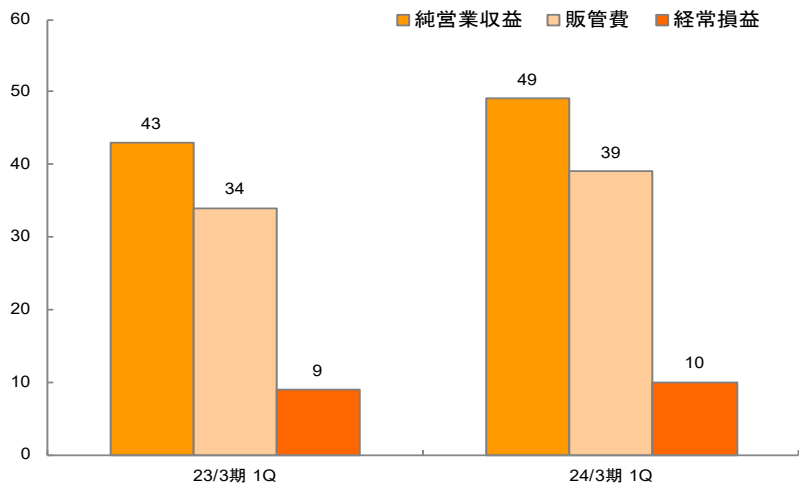
※2: 出所: REFINITIVより三菱UFJモルガン・スタンレー証券作成
三菱UFJモルガン・スタンレー証券には、日本企業による国内市場での株式引受案件におけるモルガン・スタンレーMUFG証券の引受分、日本企業による海外市場での株式引受案件におけるモルガン・スタンレーの引受分を含む

※3: 出所: REFINITIVより三菱UFJモルガン・スタンレー証券作成
日本企業が関わる公表案件(含、不動産取得案件)。三菱UFJモルガン・スタンレー証券にはモルガン・スタンレーがアドバイザーとなった案件も含む

auカブコム証券 累計業績推移

推移

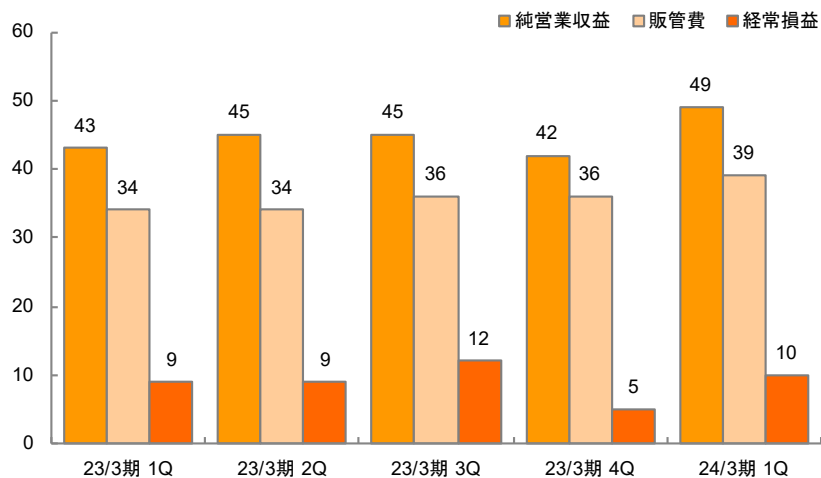
(単位:億円)



auカブコム証券 四半期業績推移

推移

(単位:億円)

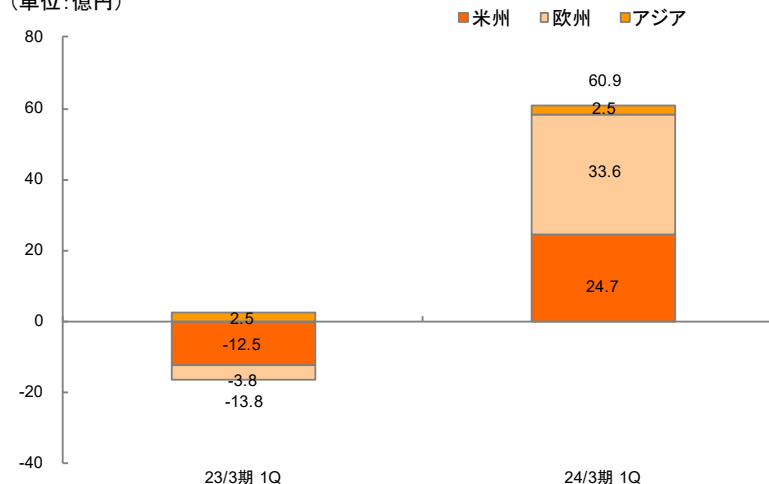


海外現地法人 累計業績推移

経常損益

(単位:億円)

※ MUSAを含む実質ベースで記載しております。

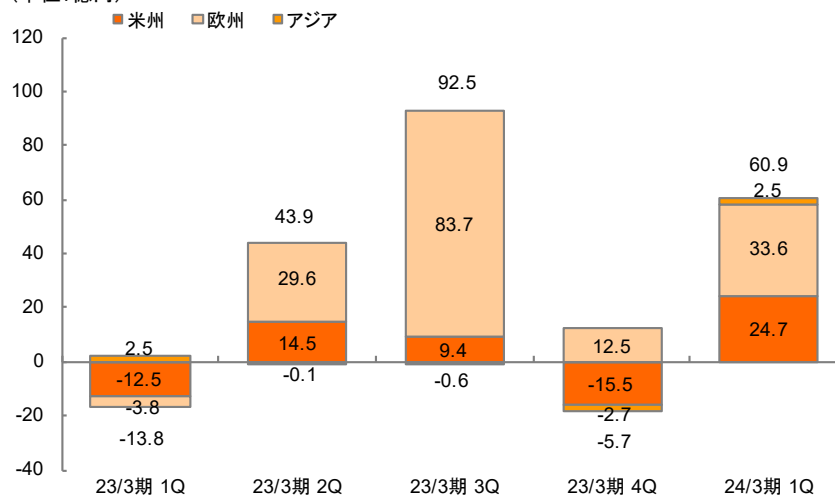


海外現地法人 四半期業績推移

経常損益

(単位:億円)

※ MUSAを含む実質ベースで記載しております。



単位：百万円

累 計

	2023年3月期 1Q	2024年3月期 1Q
営業収益	86,759	146,225
受入手数料	30,070	46,156
トレーディング損益	27,413	41,906
その他の営業収益	4	4
金融収益	29,271	58,157
金融費用	6,899	47,634
純営業収益	79,860	98,590
販売費・一般管理費	73,311	84,421
営業損益	6,548	14,168
営業外収益	7,046	11,031
営業外費用	1,122	1,061
経常損益	12,472	24,138
特別利益	0	—
特別損失	520	196
法人税等	33	5,138
非支配株主に帰属する当期純損益	3,397	4,911
親会社株主に帰属する当期純損益	8,520	13,893

四 半 期

	2023年3月期				2024年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
	86,759	130,330	198,810	76,906	146,225
受入手数料	30,070	35,865	45,654	40,260	46,156
トレーディング損益	27,413	68,589	100,201	△13,637	41,906
その他の営業収益	4	0	—	0	4
金融収益	29,271	25,875	52,954	50,283	58,157
金融費用	6,899	46,213	104,653	△17,216	47,634
純営業収益	79,860	84,116	94,157	94,123	98,590
販売費・一般管理費	73,311	70,725	77,499	76,203	84,421
営業損益	6,548	13,390	16,657	17,919	14,168
営業外収益	7,046	9,881	3,956	14,538	11,031
営業外費用	1,122	1,159	2,094	1,020	1,061
経常損益	12,472	22,112	18,519	31,436	24,138
特別利益	0	123	954	114	—
特別損失	520	5	1,491	730	196
法人税等	33	5,008	4,736	5,072	5,138
非支配株主に帰属する当期純損益	3,397	6,966	3,059	9,907	4,911
親会社株主に帰属する当期純損益	8,520	10,254	10,186	15,840	13,893

連結貸借対照表の状況

単位：十億円

	2023年 3月末	2023年 6月末	増減額
資産の部			
流動資産	31,800	33,478	+1,678
現金・預金	2,866	2,735	△131
トレーディング商品	11,936	14,134	+2,197
有価証券担保貸付金	13,954	13,491	△463
その他	3,041	3,117	+75
固定資産	659	609	△49
有形固定資産	24	23	△0
無形固定資産	109	112	+3
投資その他の資産	525	472	△52
資産合計	32,459	34,087	+1,628

	2023年 3月末	2023年 6月末	増減額
負債の部			
流動負債	29,509	31,241	+1,731
トレーディング商品	12,412	12,598	+186
有価証券担保借入金	8,552	9,905	+1,352
短期借入金	4,451	4,227	△224
その他	4,092	4,510	+417
固定負債	1,904	1,790	△114
社債	841	710	△131
長期借入金	1,046	1,062	+16
その他	17	17	+0
負債合計	31,418	33,036	+1,617
純資産の部			
株主資本	742	752	+10
その他の包括利益累計額	8	18	+10
非支配株主持分	289	279	△10
純資産合計	1,040	1,051	+10
負債・純資産合計	32,459	34,087	+1,628

外部格付

	R&I	JCR	Moody's	S&P	Fitch
--	-----	-----	---------	-----	-------

三菱UFJ証券ホールディングス

長期格付	AA-	AA	A1	A-	-
短期格付	a-1+ *	-	P-1	A-2	-

三菱UFJモルガン・スタンレー証券

長期格付	AA-	AA	A1	A	A-
短期格付	a-1+ *	-	P-1	A-1	F1

MUFG Securities EMEA plc

長期格付	AA- **	AA **	A1	A	-
短期格付	-	-	P-1	A-1	-

MUFG Securities (Canada), Ltd.

長期格付	-	-	-	A	A-
短期格付	-	-	-	A-1	F1

MUFG Securities (Europe) N.V.

長期格付	-	-	A1	A	-
------	---	---	----	---	---

*CP格付

**MTNプログラム格付（優先債）

自己資本関連指標

自己資本規制比率(MUMSS)

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社の当期の自己資本規制比率につきましては、下記URLに掲載しております。

https://www.sc.mufig.jp/company/finance/cp_ratio.html



三菱UFJ証券ホールディングス

本資料は、2023年6月期の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の購入または売却の勧誘または推奨を目的としたものではありません。本資料は、2023年7月31日現在のデータに基づき作成されており、本資料に含まれる財務情報等は、監査法人によるレビューの対象外です。本資料に掲載されている事実および見解は、本資料作成時点において当社が認識している事実および当該時点における当社の見解であり、これらの情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。その他、本資料で使用するデータおよび表現等の欠落・誤謬等につきましてはその責を負いかねますのでご了承ください。なお、本資料のいかなる部分についても、著作権その他一切の権利は当社に帰属しており、電子的方法を含め、いかなる方法または目的であれ、当社に無断で複製、配布、転送等を行うことが禁止されますので、この点をご了承の上、本資料をご覧ください。